

安全報告書（2015年）

株式会社マックアース
ばんしゅう戸倉スノーパーク

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。
当社、株式会社マックアースは、「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げ全ての
役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、
法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組と実態について、広くご理解いただく
為に公表するものであります。

皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社マックアース
代表取締役 一ノ本 達己

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。

「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
2. 法令及び関連する規定をよく理解し、これを遵守し、忠実に職務を遂行すること。
3. 推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱に努めること。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標（平成 26 年）は次表のとおりです。今年度も索道運転事故（人身障害事故）の発生はなく、無事終了することができました。引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

定量的な目標

索道運転事故・・・発生件数 0 を目指す

3. 事故等の発生状況とその再発防止策

(1) 索道運転事故

平成 26 年度索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害（地震・暴雨風・豪雪等）

災害によるリフト運行停止はありません。

(3) インシデント

平成 26 年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成 26 年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

(5) 内部監査実施

平成 27 年 2 月 21 日 不具合の内容について指導する。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では、スキー場開き当日（平成 26 年 12 月 19 日）と前日 18 日の 2 日間に渡り、従業員の安全意識の浸透を図るために、冬季雇用者従業員一同を出勤させて社員教育および救助訓練（各リフト毎）そして、今年も宍粟消防署の波賀出張所の協力による応急処置及び対応についての実地と処置方法の指導を受けるとともに心肺蘇生法、AED の取り扱い、消火初期訓練を行い従業員の安全対策および応急手当の強化を図りました。また、リフト係員に対しては救助訓練をリフトごとに実施、リフト運転に関する知識の向上及び始業点検の要領等について実施及び指導教育を行いました。

(2) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のために、計画に基づき、継続した諸施設の点検・修理等を行っております。昨年度の整備及び 26 年度整備点検するリフトは下記の通りとなっております。なお、その他ロッジ等の補修も実施しております。

次ページに記載いたしております。

主なリフト整備工事及び施設等整備

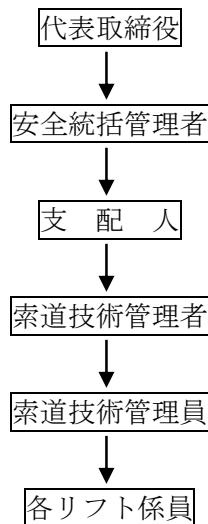
年度	工事箇所及び実施項目
2014年度 (整備完了)	<p>(1) 振子沢第一ペアリフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常用制動機オーバーホール ・ 脱索検出装置交換 (全数を新規品に交換) ・ 過速度検出器交換 (新規品に交換) ・ 風速計発信器交換 (新規品に交換) <p>(2) 高丸トリプルリフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 折返し滑車軸、軸組交換 ・ 緊張装置交換 (油圧ユニット及び油圧シリンダーを新規品に交換) ・ 制動装置オーバーホール (油圧ユニットを新規品に交換) ・ 風速計交換 (発信器、指示器を新規品に交換) <p>(3) みはらしペアリフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支えい索交換 (新規品に交換) ・ 風速計発信器交換 (新規品に交換) ・ 山頂降り場修復工事 <p>(4) 各搬器のオイルシール交換</p> <p>(5) 各搬器のクランプシャフト交換</p>

* 整備は日本ケーブル株式会社

5. 安全管理体制

弊社の安全管理体制は代表取締役をトップとした各々の責任者の役割及び権限を明確にしております。安全管理体制図及び役割は下記のとおりとなっております。

安全管理体制図及び役割



- (1) 代表取締役 : 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- (2) 安全統括管理者 : 索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
- (3) 支配人 : 索道事業の輸送の安全及びゲレンデの安全確保に関する業務を統括管理する。
- (4) 索道技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術の事項に関する業務を統括管理する。
- (5) 索道技術管理員 : 索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。
- (6) リフト係員 : 索道技術員の指揮の下、運転係・乗客係・監視係業務等を勤める。

6. 利用者の皆様との連携とお願い

弊社では、より安全で信頼されるスキー場を作るために、シーズン中にホームページを開設し、お客様の声を聞き施設等の改善に役立てております。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、弊社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

〒671-4201

兵庫県宍粟市波賀町戸倉 207

株式会社マックアース (ばんしゅう戸倉スノーパーク)

TEL : 0790-73-0324

FAX : 0790-73-0213

ホームページ : <http://www.bansyu-tokur.com/>

E-mail : bui38084@meg.winknet.ne.jp

(株)マックアース 本部

住 所 : 〒667-1105 兵庫県養父市関宮 6 3 3

電 話 : 079-667-3320

F A K : 079-667-3306